

# 第 58 回 中国高等学校選手権水泳競技大会

兼 平成 22 年度 全国高等学校総合体育大会 中国予選会  
第 78 回日本高等学校選手権水泳競技大会

## 実 施 要 項

- 1 主 催 中国高等学校体育連盟 (財)全国高等学校体育連盟  
(財)日本水泳連盟 広島県教育委員会  
広島県高等学校体育連盟
- 後 援 (財)広島県体育協会 広島市教育委員会  
福山市教育委員会
- 主 管 中国高等学校体育連盟水泳専門部 (財)広島県水泳連盟  
広島県高等学校体育連盟水泳専門部
- 2 期 日 ・競泳 7月24日(土)・25日(日)・26日(月)  
・飛込 7月24日(土)・25日(日)  
・水球 7月24日(土)・25日(日)・26日(月)
- 3 場 所 ・競泳 広島市総合屋内プール(ビッグウェーブ)  
広島市東区牛田新町1-8-3  
・飛込 福山市緑町公園屋内競技場(ローズアリーナ)  
福山市緑町2-2  
・水球 広島県立広島工業高等学校プール  
広島市南区出汐2-4-75
- 4 競技規定 平成22年度(財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

5 種 目

| 種 目                          |   | 男 子  | 女 子  |
|------------------------------|---|--|--|
| 競<br>泳                       | 自由形   | 50m 100m 200m 400m 1500m   | 50m 100m 200m 400m 800m  |
|                              | 背泳ぎ   | 100m 200m  | 100m 200m  |
|                              | 平泳ぎ   | 100m 200m  | 100m 200m  |
|                              | バタフライ   | 100m 200m  | 100m 200m  |
|                              | 個人メドレー  | 200m 400m  | 200m 400m  |
|                              | リレー   | 400m 800m  | 400m   |
|                              | メドレーリレー   | 400m   | 400m   |
| 飛<br>込                       | 飛板飛込み<br>(3m)   | 1 1 演技種目<br><br>制限選択飛び各群より5種目<br>(難易率合計9.5以内)<br>自由選択飛び各群より6種目<br>(このうち1種目はいずれの群より<br>選択してもよい) | 1 0 演技種目<br><br>制限選択飛び各群より5種目<br>(難易率合計9.5以内)<br>自由選択飛び各群より5種目 |
|                              | 高飛込み  | 1 0 演技種目<br><br>制限選択飛び異群より4種目<br>(難易率合計7.6以内)<br>自由選択飛び各群より6種目                                 | 9 演技種目<br><br>制限選択飛び異群より4種目<br>(難易率合計7.6以内)<br>自由選択飛び各群より5種目   |
| 参加者が16名以上の場合は、予選、決勝に分けておこなう。 |   |  |  |
| 水<br>球                       | 予選リーグ、順位決定リーグ、決勝リーグ戦を行なう。<br>グループ分け、試合の組み合わせ、試合順序等の詳細は、監督会議で決定する。 |  |  |

## 6 競技順序

1) 競泳(開会式 10:30 競技開始 第1日 11:00 第2日 10:30 第3日 10:30)

第1日 7月24日(土)

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 女子 400m メドレーリレー予選 | 10. 男子 200m バタフライ予選   |
| 2. 男子 400m メドレーリレー予選 | 11. 女子 200m バタフライ予選   |
| 3. 女子 800m 自由形予選     | 12. 男子 200m 自由形予選     |
| 4. 男子 400m 個人メドレー予選  | 13. 女子 200m 自由形予選     |
| 5. 女子 400m 個人メドレー予選  | 14. 男子 200m 平泳ぎ予選     |
| 6. 男子 50m 自由形予選      | 15. 女子 200m 平泳ぎ予選     |
| 7. 女子 50m 自由形予選      | 16. 男子 1500m 自由形予選    |
| 8. 男子 200m 背泳ぎ予選     | 17. 女子 400m メドレーリレー決勝 |
| 9. 女子 200m 背泳ぎ予選     | 18. 男子 400m メドレーリレー決勝 |

第2日 7月25日(日)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 19. 男子 400m リレー予選    | 33. 男子 1500m 自由形決勝   |
| 20. 女子 400m リレー予選    | 34. 女子 800m 自由形決勝    |
| 21. 男子 100m 背泳ぎ予選    | 35. 男子 200m 背泳ぎ決勝    |
| 22. 女子 100m 背泳ぎ予選    | 36. 女子 200m 背泳ぎ決勝    |
| 23. 男子 400m 自由形予選    | 37. 男子 200m 自由形決勝    |
| 24. 女子 400m 自由形予選    | 38. 女子 200m 自由形決勝    |
| 25. 男子 100m バタフライ予選  | 39. 男子 200m バタフライ決勝  |
| 26. 女子 100m バタフライ予選  | 40. 女子 200m バタフライ決勝  |
| 27. 男子 100m 平泳ぎ予選    | 41. 男子 50m 自由形決勝     |
| 28. 女子 100m 平泳ぎ予選    | 42. 女子 50m 自由形決勝     |
| 29. 男子 100m 自由形予選    | 43. 男子 400m 個人メドレー決勝 |
| 30. 女子 100m 自由形予選    | 44. 女子 400m 個人メドレー決勝 |
| 31. 男子 200m 個人メドレー予選 | 45. 男子 200m 平泳ぎ決勝    |
| 32. 女子 200m 個人メドレー予選 | 46. 女子 200m 平泳ぎ決勝    |
|                      | 47. 男子 400m リレー決勝    |

第3日 7月26日(月)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 48. 男子 800m リレー予選   | 56. 男子 100m 自由形決勝    |
| 49. 女子 100m 背泳ぎ決勝   | 57. 女子 200m 個人メドレー決勝 |
| 50. 男子 100m 背泳ぎ決勝   | 58. 男子 200m 個人メドレー決勝 |
| 51. 女子 400m 自由形決勝   | 59. 女子 100m 平泳ぎ決勝    |
| 52. 男子 400m 自由形決勝   | 60. 男子 100m 平泳ぎ決勝    |
| 53. 女子 100m バタフライ決勝 | 61. 女子 400m リレー決勝    |
| 54. 男子 100m バタフライ決勝 | 62. 男子 800m リレー決勝    |
| 55. 女子 100m 自由形決勝   | 閉会式                  |

## 2) 飛込

7月24日(土) 開会式 12:00 競技開始 13:00 男女 飛板飛込  
25日(日) 競技開始 9:30 男女 高飛込  
競技の進行は組合せ抽選会で決定する

## 3) 水球

7月24日(土) 開会式 9:00  
24日(土)・25日(日)・26日(月)の競技開始・運営に関する詳細は監督会議で決定する。

## 7 参加資格

選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成22年度(2010年度)(財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。

ア．平成6年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

イ．特例として、この アに定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。

チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

第1学年を除き、在学1年未満の者は参加を認めない。なお、第1学年でも、学年の途中で編入した者は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

参加資格の特例

ア．上記 に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され中国各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ．上記 アのただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

### 『大会参加資格の別途に定める規定』

1．学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍し、中国各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2．以下の条件を具備すること。

1) 大会参加資格を認める条件

ア．全国高等学校体育連盟、中国各県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ．参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに、高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ．各学校にあっては、中国各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、中国大会、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ．各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。

## 2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア．全国高等学校総合体育大会開催基準要項、及び中国大会開催基準要項を遵守し競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ．大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ．大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

### (競泳)

- 1) 日本水泳連盟地方加盟団体主催の地方予選会(県単位)の成績で、各種目決勝8位までの入賞者、またはチーム、及び、予選、決勝を問わず日本高等学校選手権大会の標準記録を突破した者、またはチームは、主催団体の推薦を経てその種目に出場できる。
- 2) リレーは、個人種目出場者を含め6名(補欠2名)まで、メドレーリレーは個人種目出場者を含め8名(補欠4名)まで申し込むことができる。ただし、競技の際は個人種目または他のリレーに出場する者に交代させることができる。

(飛込) 飛込みは、各県日本水泳連盟加盟団体の推薦による。

(水球) 水球は、各地域の規定に従い、各県(財)日本水泳連盟加盟団体の推薦による。

## 8 引率・監督について

- 1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- 2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
(但し、各県で定められている規定がある場合にはそれに従うものとする。)

## 9 参加制限

- 1) 競泳は、1校1種目3名以内、1名2種目以内(ただし、リレー種目を除く)とする。
- 2) 飛込は、1校1種目3名以内とする。
- 3) 水球は、1チーム監督1名、選手15名(試合の参加制限は13名以内)とする。

## 10 参加申込み

### 1) 申込み方法

#### <競泳について>

- ・日本水泳連盟のWeb - SWMSYSを使用する。
- ・第58回中国高等学校選手権水泳競技大会に入力する。
- ・下記書類を期日までに、大会事務局へ送付すること。

#### 提出書類

- ・学校長認知書(公印を押印)
- ・参加申込書(プリントアウトしたエントリー選手一覧、エントリータイム一覧、リレー一覧)2部(1部コピー可)
- ・振込明細票のコピー(銀行振込にて大会負担金を納め振込明細票をコピーする)  
(財)日本水泳連盟へは、事務局で2部のうち1部をまとめて送付する。

<水球・飛込について>

- ・別紙所定の『参加申込書及び学校長認知書』（男女別各2部 1部コピー可）
  - ・振込明細票のコピー（銀行振込にて大会負担金を納め振込明細票をコピーする）
- 以上2種類を担当校へ送付する

(財)日本水泳連盟へは、事務局で2部のうち1部をまとめて送付する。

- (注) 同一学校で競泳・飛込・水球に申し込む場合は別々の参加申込み用紙に記入すること。  
競泳のタイムは県大会決勝タイム（8位表と同じ）を記入すること。  
封書の表に『中国大会水泳申込書』と朱書すること。

2) 大会負担金

競泳・飛込は1人...1,700円、水球は1チーム...16,000円

3) 申込み先

**競 泳**

|           |   |
|-----------|---|
| 〒732-0068 | 広島市東区牛田新町1-1-1<br>広島市立広島商業高等学校内<br>第58回中国高等学校選手権水泳競技大会事務局<br>八津川道彦 気付<br>082-228-2481 FAX082-222-0869 |
|-----------|---|

**飛 込**

|           |   |
|-----------|---|
| 〒720-0083 | 福山市久松台3-1-1<br>広島県立福山葦陽高等学校内<br>第58回中国高等学校選手権水泳(飛込)競技大会事務局<br>平本彰治 気付<br>084-923-0400 FAX084-923-0200 |
|-----------|---|

**水 球**

|           |   |
|-----------|---|
| 〒730-0055 | 広島市中区南千田西町8-1<br>修道高等学校内<br>第58回中国高等学校選手権水泳(水球)競技大会事務局<br>井山朝之 気付<br>082-241-8291 FAX082-249-0870 |
|-----------|---|

「参加申込書」と「振込明細票のコピー」は、書留もしくは簡易書留で送付すること。

大会負担金振込先（銀行振込 競泳・飛込・水球 共通）

「広島県高等学校体育連盟水泳専門部」（ゆうちょ銀行：広島牛田新町店扱い）

ゆうちょ銀行各店からの振込み 【記号】15150 【番号】13045391

他金融機関からの振込み 【店番】518 【預金種目】普通預金 【口座番号】1304539

4) 申込み締切り

ア. 競 泳 7月7日(水) 正 午 必 着

飛 込 7月7日(水) 正 午 必 着

水 球 7月7日(水) 正 午 必 着

(準備の都合上、各県予選会が終了しだい申し込むこと。)

#### イ．飛込演技種目申込手続きについて

飛込競技参加者は、規定の飛込演技種目申込用紙ならびに計算用紙に、自分で行おうとする飛込演技種目の番号・名称・型・飛板または台の高さ・難易率を記入して、24日（土）は11時までに、25日（日）は24日の15時までに、飛込みプールサイドの『種目申込用紙入れ』の箱の中に投函すること。

### 1.1 競技方法

学校対抗とし、選手権校の決定方法は次による。

#### 1) 競泳

各種目とも、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、リレー種目は、1位16点、2位14点・・・8位2点とする。

同順位の場合は同得点を与える。得点の最も多い学校を優勝校とする。ただし、総合得点と同じときは、次の順に従って順位を決定する。

ア．リレー種目による得点の多い学校。

イ．入賞者の多い学校。（ただし、リレー種目は4人と計算する）

ウ．1位の数。

エ．2位の数。（以下8位までこれにならう）

#### 2) 飛込

各種目とも、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。ただし、総合得点と同じときは、次の順に従って順位を決定する。

ア．入賞者の多い学校。

イ．1位の数。

ウ．2位の数。（以下8位までこれにならう）

エ．当該入賞者の得点の平均値が高い者。（得点平均値は、演技数で割り少数第3位を四捨五入する）

オ．当該入賞者の得点のうちで1種目について、最も高い数値を得た者。

#### 3) 水球

勝ち点制とし、勝者に2点、敗者に0点、引き分けの場合は両者に1点ずつ与え、合計勝ち点の多い方を上位とする。なお、棄権の場合は、相手チームの10 - 0の勝利とする。各リーグ内で、勝ち点が同点のチームが生じ順位が決定できないときは、aの順序で決定する。aで決定できない場合は、bで順位を決定する。但し、3チーム以上が同一の勝ち点を持ち、順位が決定できない場合には、aの(ア)～(ウ)に従って順位を決定し、対象チーム数が減る度に、順位決定方法は(ア)に戻るものとする。

a．(ア) 対象チーム同士における直接対決による勝者を上位とする。

(イ) 得失点差(総得点 - 総失点)の多い方を上位とする。

(ウ) 総得点の多い方を上位とする。

b．総得点と同じ場合は、抽選により上位を決定する。なお、抽選方法は、最初にチームアルファベット順に予備抽選を行い、数字の若いチームより封筒を引き、 の入った封筒を引いたチームを勝者とする。

## 1.2 表彰

- ア．個人種目は、各種目上位3位まで表彰し、8位まで賞状を授与する。総合は8位まで表彰する。前年度優勝校は優勝トロフィーを必ず持参し、開会式で返還すること。
- イ．前年度の各種目における優勝校にレプリカを授与する。

## 1.3 宿泊

- 競泳・水球は、別冊の宿泊要項を参照のこと。
- 飛込は、直接福山葦陽高等学校の平本彰治宛に申し込む。

## 1.4 監督会議

|     | 日 時               | 会 場                 | 参 加 者   |
|-----|-------------------|---------------------|---------|
| 競 泳 | 7月23日(金) 17:00 より | ビッグウェーブ競技役員控室       | 参加校監督1名 |
| 飛 込 | 7月24日(土) 11:00 より | ローズアリーナ             | 参加校監督1名 |
| 水 球 | 7月23日(金) 15:00 より | 広島工業高校プール ミーティングルーム | 参加校監督1名 |

## 1.5 代表者会議

- 日 時 7月24日(土) 19時30分
- 会 場 監督会議にて連絡します
- 参加者 各県代表者 3名以内 (高体連水泳部専門部より)

## 1.6 練習プール

### 1) 競泳

| 競技会用プール<br>(50mプール)        | 練習用プール<br>(飛込み用プール)    |
|----------------------------|------------------------|
| 23日(金) 13:00~17:00         | 13:00~17:00            |
| 24日(土) 9:00~10:00・終了~18:30 | 9:00~10:00・11:00~18:30 |
| 25日(日) 9:00~10:15・終了~18:30 | 9:00~18:30             |
| 26日(月) 9:00~10:15          | 9:00~14:00             |

### 2) 飛込

- 日 時 24日(土) 9:00~開会式、競技開始15分前まで 競技終了~17:30
- 25日(日) 8:00~競技開始15分前まで
- 場 所 ローズアリーナ

### 3) 水球

- 23日(金) 12:00~17:00 県立広島工業高校プール
- 24日(土) 8:00~開会式10分前 県立広島工業高校プール
- 25日(日)・26日(月) 8:00~試合開始10分前 県立広島工業高校プール

## 1.7 全国大会への参加資格

### 1) 競 泳

- ア．地域大会において、予選・決勝を問わず、標準記録を突破した者、または、チーム。(同タイムも含む)
- イ．決勝種目1位、2位、3位の者またはチーム。



『特例』各都道府県より全国大会出場資格者を、最低男女1名ずつ2名まで推薦を認める。

条件 a. 地域大会において、全国大会に出場資格を得なかった都道府県は、自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライの100m・200mのレース、及び200m個人メドレー・自由形の50mのレースで地域大会において、標準記録に最も近い記録を樹立した者、男女各1名1種目のみ推薦することができる。

b. 出場資格者が男女にまたがっていない場合は、欠けている方について1名。

(例) 出場資格者 男子のみの場合 女子1名

出場資格者 女子のみの場合 男子1名

注意 リレー・メドレーリレーは、地域大会において出場資格を得たメンバーのみとする。ただし、補欠については各1名認める。

途中時間や、リレー種目の第一泳者の正式時間の記録では、標準記録と認めない。

(個人種目は、必ずフラットレースで標準記録を突破しなければならない)

決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。

県大会の記録で出場することは認めない。

#### 『全国大会特別出場措置』

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、予選会に出場することが出来ない場合は、予選会への出場を免除する。ただし、その理由書を都道府県委員長に提出すること。届け出者は当該学校長とする。

このことに関する出場措置は、次のように行う。

予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会3位まで+派遣選手とする。  
 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰り上げを行い、地域の出場者を3名とする。  
 (注) 各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中に入れなければならない。

#### 標準記録 (平成22年度 = 昨年度からの据え置き)

| 種 目     |       | 男 子      | 女 子     |
|---------|-------|----------|---------|
| 自 由 形   | 50m   | 24.89    | 27.79   |
|         | 100m  | 54.09    | 59.39   |
|         | 200m  | 1:57.49  | 2:08.59 |
|         | 400m  | 4:06.89  | 4:30.09 |
|         | 800m  |          | 9:15.79 |
|         | 1500m | 16:31.59 |         |
| 背 泳 ぎ   | 100m  | 1:00.49  | 1:06.29 |
|         | 200m  | 2:11.09  | 2:21.79 |
| 平 泳 ぎ   | 100m  | 1:06.79  | 1:14.89 |
|         | 200m  | 2:24.59  | 2:40.89 |
| バタフライ   | 100m  | 57.09    | 1:02.89 |
|         | 200m  | 2:07.39  | 2:20.49 |
| 個人メドレー  | 200m  | 2:11.79  | 2:24.99 |
|         | 400m  | 4:41.59  | 5:06.79 |
| リレー     | 400m  | 3:42.79  | 4:05.19 |
|         | 800m  | 8:04.19  |         |
| メドレーリレー | 400m  | 4:03.39  | 4:31.29 |

## 2) 飛込

地域大会において、第1位の者および第6位までの入賞者のうち、下記の標準点数を突破した者（同点可）

| 種 目    | 男 子         | 女 子         |
|--------|-------------|-------------|
| 3m飛板飛込 | 11種目 305.00 | 10種目 270.00 |
| 高 飛 込  | 10種目 270.00 | 9種目 245.00  |

## 3) 水球

上位2チームまで。

## 1.8 連絡事項

- 1) 競技中の病気、負傷などの応急処置は主催者側において行うが、その他の責任は負わない。  
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- 2) 出場者は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者はその選手の行動に対して責任を負うものとする。（引率責任者は、校長の認める当該校の職員であること。監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険に必ず加入していることを条件とする）
- 3) 飛込の帯同審判員は、各県2名派遣をお願いいたします。
- 4) 個人情報に関しては大会運営に必要な事項のみ公開します。関係機関には記録の報告、報道機関には記録の提供をします。その旨を承諾の上参加して下さい。